

市民・市外在住者 Web アンケート調査結果

調査目的	君津市内在住者および君津市外在住・君津市内在勤者を対象に、市の強みや目指すべき将来の姿等について調査し、今回作成する新たな総合計画における10年後の将来像や施策の方向性を検討するための基礎資料とすることを目的として実施
調査期間	令和2年10月16日（金）～11月8日（日）
回収結果	《君津市内在住者》696件、《君津市外在住者》79件

(1) 君津市内在住者向け

①君津市への愛着

- ・ 「少しは感じている」が48.9%と最も多く、「強く感じている」の29.3%を加えると、約8割（78.2%）が愛着や誇りを感じていると回答。
- ・ 年代別では、『感じている』は、「80歳以上（83.3%）」が最も高くなっている。
- ・ 居住地区別では、『感じている』は、「清和地区（94.2%）」が9割を超える水準となった。

②君津市の住みやすさ

- ・ 「住みやすい」が55.7%と半数以上となり、「住みにくい（11.4%）」を大きく上回った。
- ・ 「住みやすい」の割合は「80歳以上（66.7%）」「30歳代（61.4%）」で6割を超える水準となった。

③君津市内での定住意向

- ・ 「ずっと住み続けたい」が49.6%と最も多く、「当分住み続けたい」の29.6%を加えると、約8割（79.2%）が住み続けたいと回答。
- ・ 居住地区別では、『住み続けたい』の割合が「上総地区（83.4%）」「小糸地区（82.5%）」「清和地区（82.4%）」で8割を超える水準となった。

④君津市の強み

- ・ 「豊かな自然環境」が67.4%と最も多く、次いで「都心から50km圏内のアクセス利便性（66.5%）」「肥沃で広大な農地・豊かな農産物（33.0%）」の順となった。
- ・ 年代別では、10～40歳代では「都心から50km圏内のアクセス利便性」が最も高い割合となった。

⑤市政への関心

- ・ 「少し関心がある（42.0%）」と「関心がある（37.4%）」合わせると約8割（79.4%）が「関心がある」と回答。

⑥まちづくりへの参加意向

- ・ 「分野によっては参加したい」が48.6%と最も多く、「ぜひ参加したい」の14.1%と合わせると、約6割（62.7%）が『参加したい』と回答。
- ・ 職業別では、『参加したい』の割合は、「学生」が100%、「自営業（83.8%）」で8割を超える水準となった。

⑦将来の君津市にふさわしいキーワード

- ・ 「住みやすい」が60.1%と突出して多く、次いで「安全・安心（34.2%）」「自然豊か（32.5%）」「便利（17.7%）」「健やか・元気（11.8%）」の順となった。

⑧君津市の将来都市像

- ・ 「健康福祉都市」が66.7%と最も多く、次いで「生活安全都市（43.5%）」「生活利便都市（39.7%）」「環境共生都市（35.3%）」の順となった。
- ・ 居住地区別では、清和地区で「観光都市」が41.2%となり、他の地区を大きく上回った。

⑩まちづくりへの意見

- ・ 「交通の便の維持・改善」に関する意見が34件と最も多く、次いで「子育て環境の充実（23件）」「高齢者への支援（21件）」の順となった。

(2) 君津市外在住者（主に近隣自治体居住者）向け

①君津市への来訪頻度

- ・ 「月に1～3日程度」「年に数回程度」が25.3%と最も多く、次いで「ほぼ毎日（週6～7日）（21.5%）」「週3～5日（11.4%）」となった。

②君津市への来訪目的

- ・ 「勤務・仕事」「買い物」が31.6%と最も多く、次いで「家族、親族を訪問（26.6%）」「観光、レジャー、スポーツ（19.0%）」の順となった。
- ・ 性別では、男性は「勤務・仕事（37.2%）」が最も高く、女性は「買い物（36.1%）」が最も高い。
- ・ 年代別では、50歳代で「勤務・仕事（50.0%）」が最も高く、60歳代で「買い物（50.0%）」が最も高くなった。

③君津市と現在居住している場所との比較（日常生活の機能・住環境等に関して）

- ・ 「自然」「治安」で君津市の評価が回答者の現在居住地の評価を上回った。
- ・ 性別では、男性の約8割の回答者が現在居住地よりも君津市の方が「自然」が豊かと回答した。

④君津市に住んでみたいか

- ・ 「候補地の一つとして君津市を考えてもよい」が57.0%と最も高くなった。「君津市に住んでみたいと思う」は19.0%となった。
- ・ 年代別では、「候補地の一つとして君津市を考えてもよい」と回答した割合は「40歳代（68.4%）」と「50歳代（70.0%）」で高くなった。

⑤君津市に住む人を増やすために必要なこと

- ・ 「交通利便性の向上（東京都心とのアクセス利便性の更なる向上や市内での公共交通機関の充実）」に関する意見が20件と最も多く、次いで「教育・子育て環境の充実（16件）」「住環境の整備（16件）」「企業・商業施設の誘致（10件）」の順となった。